

データベース・ファイルの位置

Oracle Universal Installer でデータベースの新規作成操作を行う過程で、データベース・ファイルの位置を指定することが出来る。

この指定したディレクトリに、SIDごとのディレクトリが作成されて、その下のディレクトリにデータベースのファイルが保存される。

作成されるファイルは、表領域用物理ファイル、コントロール・ファイル、初期化パラメーター、Redo ログのファイルである

また、これらのファイルは、インストール中でも別のストレージへ変更することが可能である

データベース・ファイルのインストール先ディレクトリと \$ORACLE_BASE、\$ORACLE_HOME ディレクトリとは、パフォーマンス上、別ディスクに指定することが奨められる。